

令和3年度第50回沖縄県獣医学会の開催について

公益社団法人／沖縄県獣医師会の主催により、第50回沖縄県獣医学会が下記のとおり開催されました。

新型コロナウイルス感染症のまん延防止の観点から、遺憾ながら昨年の学会につきましては開催中止となりましたが、今回はインターネットを活用した Web 開催といたしました。

- ・第50回沖縄県獣医学会開催期間：令和3年7月12日（月）～18日（日）
- ・講演用動画掲載場所：沖縄県獣医師会ホームページ（会員限定）

講演用プレゼンテーション動画を会員限定ホームページに掲載し会員がこれを読覧、アンケート票を用いて講演内容の評価や質疑応答を行うという形式です。これとは別に審査員（学会幹事）は審査票を用いて個々の演題について採点、採点結果に基づき優秀演題6演題の選出を行いました。

今回は計10演題の講演がありました。分野別の講演演題数は以下のとおりです。また、講演内容及び優秀演題については別表をご参照ください。○印が優秀演題です。

- ・小動物臨床：1演題
- ・産業動物（大動物臨床及び家畜衛生）：6演題
- ・公衆衛生：3演題

講演につきましては10演題とやや少ない演題数ではありましたが、講演内容につきましては、多岐にわたる、大変、充実したものでした。

特に優秀演題に選出された6演題に関しましては、小動物における希少な臨床症例、地域における畜産振興を目指した地道で貴重な取り組み、生産性阻害要因としてのシャモンダウイルス（アルボウイルスの1種）の重要性を示唆する事例、豚熱病変のスコア化による病理診断への新たなアプローチ、豚における BVDV 持続感染摘発事例、抗生物質の最後の砦といわれるコリスチンに対する腸内細菌の耐性遺伝子解析と、いずれもトピックス性が高く、学術的に優れた講演内容であったと思います。

8月3日（火）に表彰式を執り行い、沖縄県獣医学会が優秀演題の表彰を行いました。受賞者を代表して、沖縄県家畜衛生試験場の銘苅裕二氏に表彰状を授与しております。また、優秀演題6演題につきましては、令和3年10月22日（金）～31日（日）の日程で Web 開催される九州地区学会（今年度は宮崎県獣医師会主催）において講演していただくこととなります。

以上

プレスリリース

(別 表) 第50回沖縄県獣医学会講演内容

演題No.	講演者氏名／所属（分野）／演題
①	早川 武／ペットメディカルセンターアイル（小動物臨床） 大動脈弁閉鎖不全症の猫の1例
②	中村 善／NOSAI 家畜診療所伊江村駐在（大動物臨床） 繁殖成績の安定化を目指した取り組み
③	泉 里奈／八重山家畜保健衛生所（家畜衛生） シャモンダウイルスの関与が疑われる牛異常産事例
4	中尾 聡子／家畜衛生試験場（家畜衛生） 肥育豚における <i>Clostridium</i> 属菌感染症の集団発生例
⑤	奥村 尚子／家畜衛生試験場（家畜衛生） 沖縄県の豚熱野外症例における病理組織学的検討
⑥	銘刈 裕二／家畜衛生試験場（家畜衛生） 豚熱発生時に摘発された BVDV 持続感染を疑う豚の一症例
7	奥村 尚子／家畜衛生試験場（家畜衛生） 山羊の消化管内線虫症に関する一考
8	加藤 峰史／中央食肉衛生検査所（公衆衛生） 敗血症の豚から検出された豚サーコウイルス2型
⑦	柿田 徹也／衛生環境研究所（公衆衛生） 沖縄県の豚、鶏から検出されたコリスチン耐性遺伝子保有 <i>Escherichia fergusonii</i> の解析
10	柿田 徹也／衛生環境研究所（公衆衛生） 沖縄県の豚、鶏におけるカルバペネム耐性腸内細菌科細菌およびコリスチン耐性腸内細菌科細菌保有実態調査